

日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス CEDEC2011

CEDEC が指定学術団体イベントとして、 特許申請の優遇措置(新規性喪失の例外)対象に 講演者公募受付は 3月31日まで

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:和田洋一、所在地:東京都港区西新橋)は、平成23年1月14日付をもって特許法第30条第1項(発明の新規性の喪失の例外)に規定されている「特許庁長官が指定する学術団体」の指定を受けました。CESAが指定学術団体となった事により、CEDECにて発表された発明または考案について、発表後6ヶ月以内であれば、発明の新規性喪失の例外の優遇措置を受け特許を申請することができます。これにより、知的所有権取得のために公募を控えたり、発表内容に制限を加える心配はなくなりました。CEDECは、これからも発表者がより安心して技術内容を発表し他の開発者と共有する環境を整えてまいります。

また、現在 CEDEC 2011 の講演者の公募を行っています。応募は CEDEC 公式ウェブサイトよりダウンロードできる応募フォームにて受け付けます。応募資格は、コンピュータエンターテインメント開発者、および関連する仕事に従事している方、研究者、学生です。国内だけでなく海外からの応募も受け付けます。公募で採択された方へは受講パスの進呈や講演者パーティーへの招待などの特典を提供します。また、応募者全員に、受講パスの CESA 会員価格への割引、基調講演優先入場などの特典を提供します。公募の締め切りは3月31日(木)です。

※セッション形式の概要および、公募特典、公募要綱は添付資料をご覧ください。

<CEDEC 公式ウェブサイト> <http://cedec.cesa.or.jp/>



昨年の CEDEC2010 の公募で採択され講演を行って頂いた講師の方々より、CEDEC2011 の講師公募を検討しているの方々へのメッセージを頂いております。

「発表する程の事をやっていない」や「うちはいつも泥試合なので……」等、講演する事に二の足を踏む方がよくいらっしゃいますが、日頃から積み重ねている試行錯誤こそ価値のある見識であると思います。情報は発信する人のもとに集まります。CEDEC は発信する側にまわる事で三度化けます！

株式会社サイバーコネクトツー ディレクター
下田星児

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 CEDEC事務局

TEL.03-3591-9151 FAX.03-3591-9152 (CEDEC 担当)

e-mail info@cesa.or.jp

CEDEC 2011

「こんなことは業界で仕事していれば誰もが知っている」という先入観を捨てて、自分の仕事の整理・棚卸しをするつもりで他人の前に風呂敷広げてみる。そこから何か生まれるかもしれません。

株式会社ハル研究所 開発2課
酒井 省吾

CEDEC に講師として参加することは、とても勇気が要り、講演内容を喜んでいただけるだろうかと不安になることもありました。

しかし普段会社という閉じられた中で行われている制作活動が外の世界にとってどれほどの価値があるものなのかを客観的に振り返るよい機会となりました。

私がそうであったように、皆様もきっと講演を通して、ご自身の手がけてきた商品や制作活動そのものに誇りを感じる事が出来るようになると思います。

ぜひこの機会にご自身の制作活動を輝かしいものに感じる事の出来るようCEDECに講師として参加されてみてはいかがでしょうか？

株式会社コーエーテクモゲームス ソフトウェア開発本部CG部
大森 まゆこ



◆CEDEC(コンピュータエンターテインメントデベロッパーズカンファレンス)について

CEDEC は、ゲームを含むコンピュータエンターテインメント産業全体の技術力向上を目的とし、産学官の垣根を越え、最新の開発技術やビジネス情報を共有する国際的な技術カンファレンスです。回を重ねるごとに規模を拡大し、昨年は 200 のセッションを実施、国内外から約 300 人の講演者が登壇しました。

13 回目となる本年より正式名称を“コンピュータエンターテインメントデベロッパーズカンファレンス”(Computer Entertainment Developers Conference)に改め、これまで以上に他業界への波及、技術系団体との連携、国際化を推進していきます。(略称は“CEDEC”のまま)

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 CEDEC事務局

TEL.03-3591-9151 FAX.03-3591-9152 (CEDEC 担当)

e-mail info@cesa.or.jp

CEDEC 2011

【添付資料1】

●公募するセッション形式について

公募の詳細は公式ウェブサイト(<http://cedec.cesa.or.jp/>)をご覧ください

<セッション(60分)>:通常のセッション形式です。1人もしくは複数のスピーカーがレクチャーするスタイルです。

<パネルディスカッション(60分)>:あるテーマについて、複数のスピーカーが討論するスタイルです。

<ラウンドテーブル(60分)>:モデレーターと参加者が口の字状に着席し、あるテーマについて全員で討論するスタイルです。

<ショートセッション(20分 / 30分)>:複数セッションを1パックとして実施するスタイルです。短い時間ならではのシャープで、かつあるテーマについて多様な見方を提供する講演形式です。

<インタラクティブセッション>:会場内に展示スペースを設け、発表内容を掲示するスタイルです。特定の時間をコアタイムとし発表者がプレゼンテーション、デモンストレーションを行う機会も設けます。(CEDEC 2010における「ポスター展示」の発展形です)

●応募者および採択者特典

応募者全員、および選考の結果、採択された方には以下の特典を用意します。

<応募者特典>

- ・CEDEC 2011 基調講演への優先入場
一般入場口とは異なる優先入場口を設けます
※CEDEC パス(有料)が別途必要です。
- ・CEDEC 2011 パスを CESA 会員価格にて提供

<採択者特典>

- ・CEDEC 2011 パス無償進呈
セッション、パネルディスカッション、ラウンドテーブル:講演者にパスを無償で提供します。ただし、最大3名様分とし、講演者が4名を超える場合、また関係スタッフの方については、該当セッションのみ入場可能なパスを必要人数分ご用意いたします。
ショートセッション、インタラクティブセッション:講演者1名様分のパスを無償で提供します。講演者が規定数を越える場合、また関係スタッフの方については、該当セッションのみ入場可能なパスを必要人数分ご用意いたします。
注:パスの進呈は、1名様1枚に限定します。同一の方が、複数セッションで採択された場合でも、提供されるパスは1枚のみであることに注意下さい。
- ・講演者パーティご招待
講演者同士の交流を目的としたパーティの開催を予定しています。こちらへ無料でご招待いたします(CEDEC 2011全参加者が集うパーティ「Developers' Night」への参加は講演者の方も有料となります)。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 CEDEC事務局
TEL.03-3591-9151 FAX.03-3591-9152 (CEDEC 担当)
e-mail info@cesa.or.jp

【添付資料2】

●公募要綱

応募にあたっては、CEDEC 公式サイト(<http://cedec.cesa.or.jp/>)よりダウンロードした応募フォームの4ページ目以降の項目を全てご記入いただき、cedecspeaker@cesa.or.jp へ電子メールに添付してお送りください。締め切りは、2011年3月31日です。

- ・ ご応募は、1件ずつ個別ファイルにてお送りください。1本のメールに、複数ファイルを添付して頂いても結構です。
- ・ 分野指定は不要です。
 - 皆様のご記入内容を鑑み、CEDEC 運営委員会で分野分けを行います。
 - 最終的なセッションは、以下の分野に分類されます。(複数分野の場合もあります。下記にない分野となる場合もあります)
 - ◇ PG(プログラミング), VA(ビジュアルアーツ), GD(ゲームデザイン), SND(サウンド), NW(オンライン), PD(プロデュース), BM(ビジネス&マネージメント), AC(アカデミック), BoF(Birds of Feather; 新分野), MX(特別分野; ノンジャンル)
 - 上記に係る制作技術やソフトウェア開発手法なども対象です。(例:VAにおけるツール開発技術、PGにおけるアジャイル開発手法など)
- ・ 各項目は、なるべく平明、かつ具体的にご記入願います。
 - 過去の CEDEC において、実際の内容と、プログラム上の説明による受講者の方々のご期待が一致している程高評価が得られる強い傾向が見られます。特に「タイトル案」、「受講者が得られる知見」、「受講者に期待するスキル / 経験」は非常に重要です。具体的、かつ明確にご記入下さい。
 - 例:「受講者に期待するスキル / 経験」
 - ×:ゲーム開発にたずさわる方ならどなたでも
 - :描画系開発者
 - ◎:GPUプログラミングの実務経験
- ・ 「セッション概要」はできるだけ1枚に収めて、簡潔に、かつ具体的にご説明下さい。
 - セッション案説明のご都合上、図などの必要がある場合、2~3以内枚を目安として追加して頂いても構いません。
 - ビデオ等の形式で補足資料をご提出頂いても結構です。
 - 機密保持などの理由で、当フォーム提出時に明示できない情報がある場合は、伏せて頂いても結構です。
- ・ 内容が商用技術の販売促進目的と思われる場合は、スポンサーシッププログラム(有償)の提案を差し上げる場合があります。
 - 商用技術は、現代のコンピュータエンターテインメント開発において重要な要素ですので、講演される方、受講される方の双方にとって適切なセッションスタイルを用意させていただきます。販売促進を主目的とせず、受講者の方の開発力向上に寄与すると判断された場合は、通常セッション候補として審査を進めさせていただきます。
- ・ ご応募頂いた内容は、CEDEC 運営目的以外には使用いたしません。
 - 審査を行う CEDEC 運営委員会は、ゲーム業界の方を主に構成されていますが、このメンバーが所属する組織の利益のために、ご応募頂いた内容を流用する事は決してないこととお約束いたします。
- ・ ご記入にあたっては、日本語、もしくは英語でお願いいたします。

<お送りいただいたセッション案は、以下の手順にて審査を実施いたします>

A) 本応募フォーム記述内容に基づく審査

- CEDEC 運営委員会にて内容を審査し合格の判定をいたします。
- 採択とさせて頂いたセッション案については、CEDEC 事務局よりご連絡し、実施詳細に向けたやりとりを開始させていただきます。ご連絡は2011年4月~5月頃を予定しています。

B) 追加資料をご提出頂いての審査

- CEDEC 運営委員会は、必要に応じ、応募フォームの記述内容に加えさらに情報提供をお願いすることがあります。CEDEC 事務局よりご連絡し、詳細な内容が判る資料の提出を依頼させていただきます。この資料を基にして審査し採択可否の判定をいたします。
追加資料をお願いする場合、ご連絡は2011年5~6月を予定しています。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 CEDEC事務局
TEL.03-3591-9151 FAX.03-3591-9152 (CEDEC 担当)
e-mail info@cesa.or.jp